

【選択領域】試験一括型

主な受講対象者	小・中(美術)・高(美術)	履修対象職種	教諭
開設講習名	【選択】立体表現の実践		
開設日	令和3年(2021年)8月19日(木)		
担当者	村上 佑介(教育学部講師)		
履修認定試験<試験一括型> (4限終了後に試験を実施します。)		履修認定試験は実技試験を行います。	
<p>担当者からの連絡事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制作した作品については、持ち帰れない場合もありますので、必要に応じて、カメラ等の準備をお願い致します。 ・制作に適した服装(エプロン、汚れてもよい服装)で参加してください。 ・筆記用具を持参してください。 			
1限 (9:00~10:15)	1. 立体表現の技法・素材・造形要素について 立体表現を行う際の技法や、様々な素材、作品の造形要素について具体的な作品を見ながら学びます。		
2限 (10:30~11:45)	2. 触覚感を培う活動 土粘土を用い、手の感覚を研ぎ澄ませながら色々な形を作る活動です。		
3限 (12:45~14:00)	3. 複数の素材を用いた作品制作 粘土を含めた、様々な素材を用いて、立体作品を制作します。		
4限 (14:15~15:30)	4. 鑑賞と講評会 仕上がった作品について、相互に鑑賞しあい、成果や課題を見つけていきます。		
(15:45~16:45)	履修認定試験		